

千葉教育

菜

令和3年度
No.672

千葉の子どもたちの未来のために

特集

外国人児童生徒等の教育の充実

○シリーズ 現代の教育事情

千葉大学名誉教授

新倉 涼子

県教育庁教育振興部学習指導課

船橋市教育委員会指導課

○提言

ソースネクスト株式会社 取締役専務執行役員

藤本 浩佐



千葉県総合教育センター

◆学校自慢 「学校大好き」楽しく学ぶ児童の育成を目指して	すべての子供たちをすべての教職員が見守る学校 布施学校組合立布施小学校長	相場 俊秀
◆提言	学校教育現場の多国籍化とAI通訳機の導入について	
	ソースネクスト株式会社取締役専務執行役員	藤本 浩佐…2
シリーズ 現代の教育事情 外国人児童生徒等の教育の充実		
■求められる教師の異文化対応能力	千葉大学名誉教授	新倉 涼子…4
■外国人児童生徒等教育の充実を目指して	県教育庁教育振興部学習指導課	…6
■船橋市の帰国・外国人児童生徒への支援	船橋市教育委員会指導課	…8
私の教師道		
■学校を創る	大きな理想と小さな徹底～対極を意識した年輪経営～	
	白井市立大山口中学校校長	高橋 紀子…10
■学校を支える	子供たちへの良い影響と新しい学校生活様式～大人がタッグを組んで雰囲気づくり～	
	木更津市立清川中学校教頭	高橋 健悟…12
■学校を動かす	調整力を働かせること	
	県教育庁北総教育事務所指導主事（前県立船橋法典高等学校主幹教諭）	菅 太郎…14
■子供を知る	幼児理解をする大切さ	市川市立大洲幼稚園教諭
■子供を知る	給食を「食の教材・授業」として活用する	松戸市立矢切小学校技師（栄養士）
■授業を創る	理科学習における考察の場面を充実させるために～視点を明らかにした指導～	四街道市立吉岡小学校教諭
	中村 光宏…16	
■授業を創る	「肯定的な自己理解」を目指した、特別支援学級での授業の工夫	大網白里市立大網中学校教諭
	行木 陽子…18	
活・研究		
■令和2年度長期研修生の研究の概要		令和2年度長期研修生…20
ケーススタディ		
■不登校の現状と支援の在り方について	和洋女子大学特任教授	柴内 靖…24
幼児教育の現場から		
■「遊び」の中の「学び」	富里市立富里幼稚園長	秋葉 利恵…26
教育の情報化		
■今年度の研修を振り返って～1人1台端末の利活用の促進を目指して～		県総合教育センターカリキュラム開発部メディア教育担当…27
情報アラカルト		
■「自立活動コンテンツ作成事業」について	県教育庁教育振興部特別支援教育課指導主事	高梨美佐子…28
■研修履歴システム「Asttra（アストラ）」の履歴活用方法と研修支援機能について	県総合教育センター研修企画部	…30
■校内研究ガイドブック～校内研究モデルプラン～	県総合教育センターカリキュラム開発部研究開発担当	…32
■令和3年度マリンサイエンスギャラリー「千葉県エビ・カニ大集合！」	県立中央博物館分館海の博物館	…33
学校 NOW！		
■我が校の実践	大網白里特別支援学校の地域支援について	県立大網白里特別支援学校教諭
■学校歳時記	学習形態をめぐる蓄積と融合「個別最適な学び」と「協働的な学び」の求め	千葉大学名誉教授
	天笠 茂…36	
◆発信！特別支援教育	エージェンシーの発揮を目指した教育開発一領域「私の時間」の新設を通して～	県立特別支援学校流山高等学園教諭
	古江 陽子…38	
◆千葉歴史の散歩道	片歯の梅	県教育庁教育振興部文化財課文化財主事
	佐山 淳史	

道 標

近年、グローバル化の進展等により、我が国に在留する外国人は増加の一途をたどっており、それに伴って外国人児童生徒の数も増加している。文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査（平成30年度）」によると、全国の公立学校における日本語指導が必要な児童生徒数はこの10年間で約1.5倍と急増しており、本県においても同様の傾向が見られる。また、平成31年4月には「改正出入国管理及び難民認定法」が施行されるなど、外国人受入れに関する要件の緩和が進んできており、

外国人児童生徒等の更なる増加が見込まれる。

これら外国人児童生徒等の受入れや指導体制の構築並びに外国人児童生徒等の教育については、文部科学省や地方公共団体において進められており、各学校においても指導や支援の充実に取り組んでいるところである。しかしながら、教育環境に係る様々な問題も指摘されるなど、それぞれの地域の実情に応じたきめ細かな支援が必要となっている。

本号の特集が、外国人児童生徒等に対する教育の更なる充実に向けた一助となれば幸いである。

【お詫びと訂正】 梅号15ページの筆者名のふりがなに誤りがありました。お詫びしますとともに、次のとおり訂正します。
（誤）高橋 松子（たかはし まつこ） → （正）高橋 松子（たかはし しょうこ）